

特別講演

『ものづくりの学び方・考え方』

■日 時：2009年10月2日（金） 15：00～16：00

■会 場：職業能力開発総合大学校 7号館 大教室



講 師

しおた やすひと

塩田 泰仁

職業能力開発総合大学校
機械システム工学科教授
長期課程部長

略歴

1948年生まれ、満61歳

1971年 東京大学工学部精密機械工学科卒業

1976年 同大学院博士課程修了 工学博士

同年 職業訓練大学校勤務

2007年 現職

これまでの仕事は、機械制御、福祉工学に関わるものが主である。ワニ叩きなどのゲーム機器を高齢者のリハビリテーション現場に活用したり、筋肉萎縮性患者に残存する微小運動の画像処理で文字情報を伝達する機器を実用化したりしてきた。現在は、JR東日本と共同で、旅客移動検出と駅構内の空調制御の研究を進めている。

講演概要

日本はものづくり立国であるといいながら、何故理科系を目指す若者が少なくなってきたのか。それを憂いている人は多い。しかし、このことは若者のせいではなくて、社会で今まさに働いているわれわれの責任ではないだろうか。もはや高度成長時代に戻ることはないにしても、ものづくり教育・人づくり教育現場の皆さんと、今後の安定社会実現に向けて一緒に考えたい。